

令和四年 第三回臨時会

# 市長説明要旨

南アルプス市

本日ここに、令和四年第三回臨時会の開会にあたり、提出いたしました案件につきまして、その概要をご説明申し上げます。

市議会第三回臨時会に提出いたしました案件は、予算案一件であります。

議案第七十八号、「令和四年度南アルプス市一般会計補正予算（第五号）」について、ご説明申し上げます。

補正額を四億二千九百六十六万五千円とし、歳入歳出予算の総額を三百五十二億八千八百五十二万三千円とするものであります。

世界的な原材料価格の上昇、そして急速な円安を背景として、物価上昇が続いております。特に、市民の皆さまの暮らしに直結する食料品、電力価格の高騰は、家計への大きな負担となっております。

先の六月定例会において、皆さまの家計を支えるために予

算を計上しました、一人あたり一万円分の商品券「南アルプス元気券」は、随時発送されており、十一月から利用が可能であります。

今回の補正予算におきましては、国の補助事業を機動的に活用し、家計への影響が特に大きい子育て世帯や低所得世帯、また、エネルギー価格や物価上昇を価格に転嫁し難い、医療や福祉等の現場を支援する経費を計上しております。

先ず、「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業」として、住民税非課税世帯等に対して、一世帯あたり五万円を支給する経費に、三億二千二百六万五千円を計上しております。

また、子育て世帯への支援として、既に、小中学校の給食費保護者負担金を二学期より三割軽減しておりますが、更に十一月から三月までの間、国の臨時交付金を活用し、無償化してまいります。

更に、「原油価格・物価高騰に伴う福祉医療保育施設等緊急支援事業」として、市内の医療機関、及び介護、障害、子育て

てサービスを提供する事業者に対して、事業形態に応じて給付金を支給する事業に、一億七百万円を計上しております。

歳出予算の財源としては、国庫支出金、繰越金を見込んでおります。

以上、提出案件についての説明を終わります。

何卒、よろしくご審議の上、ご議決いただけますようお願い申し上げます。

令和四年十月十一日

南アルプス市長 金丸 一元